

ほっぷ  
すてっぷ

じゃ **JA** んぷ

2022

5

Vol.279

特集

令和3年度事業報告(案)  
令和4年度事業計画(案)  
| 活力ある地域農業を創る |



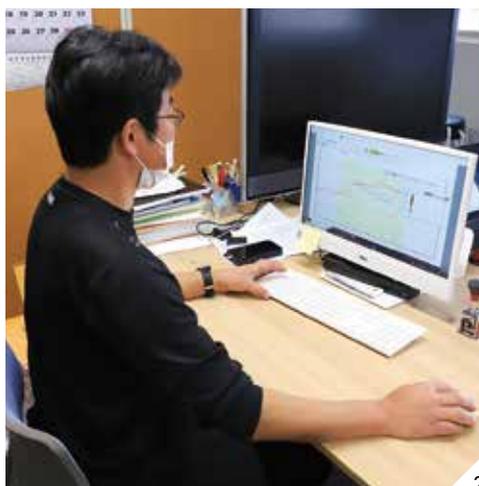


# 喜びとおいしさ届けるトマト

「食農立国JAいわて中央」を支える生産者の思いをつなぐコーナー

ICTの導入で  
通年栽培を可能に

「買い物客や働く従業員の元気な声で賑わう地域の直売所。奥に進むと、じんわりと暖かい大きなハウスで、大玉に中玉、ミニの3種類のトマトが栽培されていた。」「お客さんのリアクションが一番のやりがい。最近では従業員も増え、『ここで働きたい』と思ってもらえる場所を提供できていることが嬉しいです」。そう話すのは盛岡市の若江俊英さん。平成28年に(株)いわて若江農園を立ち上げ、現在は正社員やパート18人とともに、トマトの栽培や販売に取り組んでいる。今から15年前、当時県外



1. 7棟のハウスを定植時期を数回に分けることで、6品種あるトマトを通年で収穫できるように栽培している
2. ハウス内の栽培環境をリアルタイムで確認する俊英さん。栽培以外にも自社制作した労務管理システムで、従業員の作業の進捗状況なども合わせて確認し、作業の効率化を図っている
3. 樹の上でギリギリまで完熟させてから収穫されるトマト。現在は自社直売所での販売をはじめ、サン・フレッシュ都南や県内のスーパーなどに出荷している
4. 様々な研修を受け入れている俊英さん。訪れるなかには農業経営を志望する人も多く、雇用のアドバイスなど自身の経験を活かしながら伝えている



でエンジニアの職に就いていた俊英さんは、「地に足の着いた生き方がしたい」と将来について考えるように。もともと農業に興味があったこともあり、勤め先を退職して1年半の研修を経た後に、地元盛岡で農業を始めた。当初は家族の協力を得ながら40品目ほど栽培していたが、人の雇用を検討するなかで、作業の習得のしやすさなどからトマト一本に品目を絞り、現在の経営に至る。

り、熟度の高いトマトを鮮度の良い状態で食卓に届けている。さらにハウス内の温度や湿度などを一定管理できる環境制御システムを導入することで、通年でのトマト栽培を実現。特に冬場は、日照不足などの課題があるため栽培は容易ではないが、日光を効率よく取り入れるためのハウス設計などにも工夫を凝らし、栽培を可能にしている。「細かい改善を積み重ね、栽培に適した環境づくりを心掛けています。手を掛けただけ作物の反応もあるので楽しいです」と栽培の面白さを語る。

## 次世代へ継承

### 農業を夢のある職業に

農業の雇用だけでなく、新規就農者などの研修も受け入れている俊英さん。研修の際には作業前に座学の時間も設けているといい、「農業はやりながら覚えるというのが主流ですが、技術習得の幅を広げるためにも取り入れています」と話す。「これまで体当たりで様々なことに挑戦して



きましたが、これから続く人が同じ壁にぶつかるとはもったいないと思っています。自分の経験を伝えながら、その人の『やりたい農業』を叶えられるように応援していきたいです」と次世代に向け思いを話す俊英さん。今後について「自分にできることの幅を広げ、農業に憧れを持ってもらえるように地域農業の雰囲気をよくしていきたい」と将来に期待を寄せながら力強く語った。

## 目次

## CONTENTS

未来へつなぐ食農立国	2
若江 俊英さん(盛岡市)	
特集	4
活力ある地域農業を創る	
令和3年度事業報告(案)・令和4年度事業計画(案)	
NewsFile	8
輸出を大きく伸ばす11事業者が選出!	
農林水産省GFPアンバサダーに	
JAいわて中央が認定 他	
営農情報	10
田植えと本田の初期管理について 他	
Deliciousいわて vol.3	12
サン・フレッシュ都南さ おでつてくなんせ!	
まちのスマイル	13
インフォメーション	14
春の農作業安全月間のお知らせ 他	
今月のレシピ	16
ホテルイカと新ゴボウの炊き込みご飯	

### 今月の表紙

わかえ としひで  
若江 俊英さん (49)

盛岡市でトマトを栽培する専業農家。  
趣味はアウトドア全般で、  
特に旅行に行くこと



# —— 活力ある地域農業を創る ——

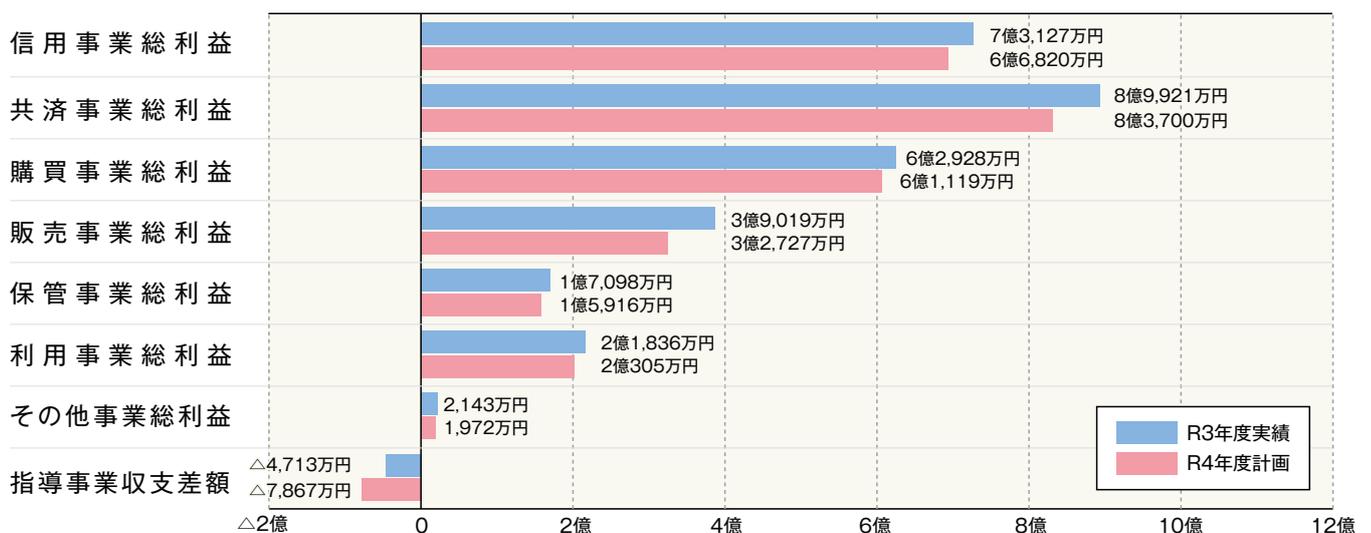
## 令和3年度事業報告(案) 令和4年度事業計画(案)

令和4年度は第八次中期3ヵ年計画の初年度にあたり、引き続き「食農立国」JAいわて中央”ブランドの更なる普及拡大による「農家組合員の所得増大・生産拡大」の実現を目指して、農業振興に取り組みます。さらに、経営面では、令和4年1月から適用が開始されている早期警戒制度に対応するため、「持続可能な収益性・将来にわたる健全性」に観点を置いた経営の高度化を図って参ります。

特集では、5月27日開催の第23回通常総代会へ提出する「令和3年度事業報告(案)」と「令和4年度事業計画(案)」の一部を抜粋してお知らせします。

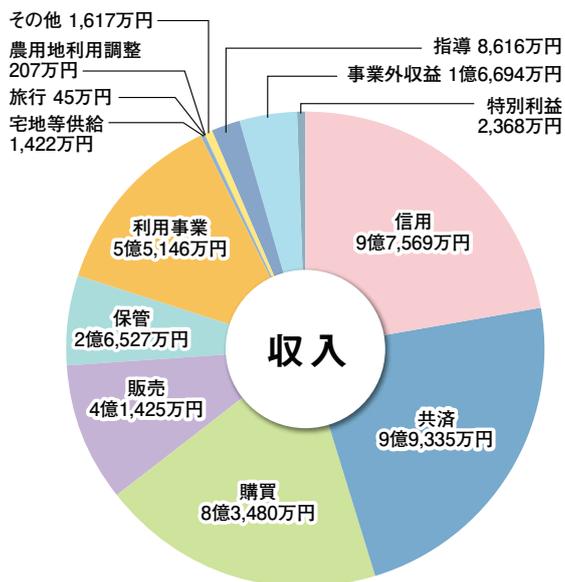


### 各事業の事業総利益

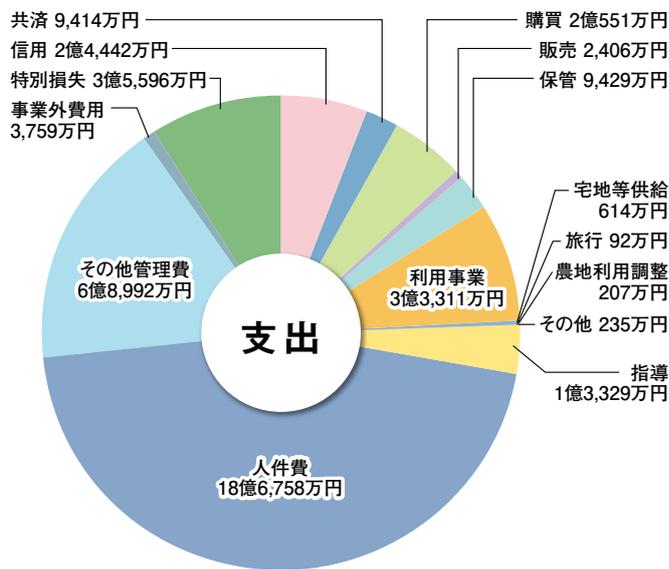


令和3年度は支所・出張所の再編などの経営基盤再構築の効果もあり、事業利益では計画を2億4,396万円上回る4億5,608万円となりました。また、遊休資産の減損処理等により特別損失として3億5,596万円を計上しましたが、当期剰余金は1億8,510万円となり、平成30年度以来の黒字決算を結ぶことができました。

# 令和3年度事業報告(案)



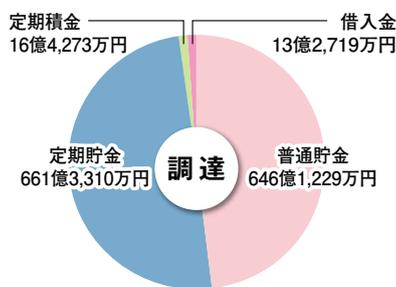
合計 43億4,451万円



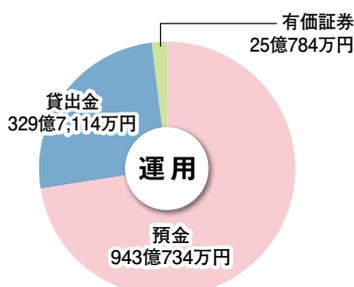
合計 40億9,135万円

※購買事業においては購買品供給原価を控除しています ※端数処理を行っているため、グラフ数値の合計額は実際の数値と異なります

## 信用事業 調達・運用実績

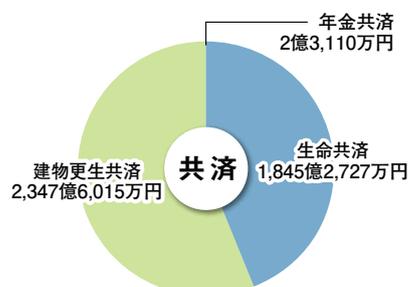


合計 1,337億1,531万円



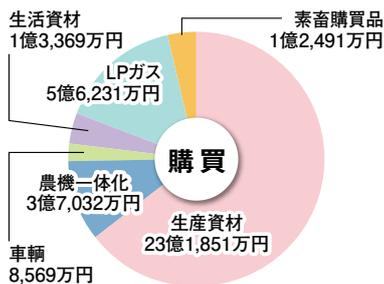
合計 1,297億8,632万円

## 共済保有契約高



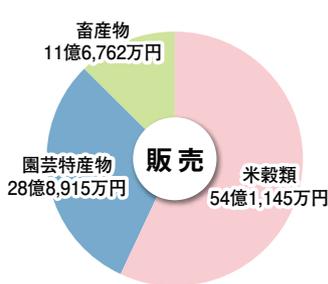
合計 4,195億1,852万円

## 購買品取扱実績



合計 35億9,541万円

## 販売品取扱実績



合計 94億6,822万円

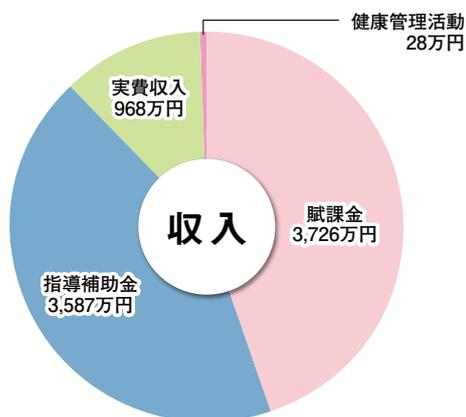
## “食農立国”JAいわて中央 ブランドの普及拡大

米穀部門では、令和3年産の集荷量全体に対する直接販売米の取扱比率が、前年度比2%増の46%に伸長し、32万2,188袋の取り扱いとなりました。果樹部門においては、昨年同様にアメリカ合衆国をはじめとする6カ国にリンゴを輸出し、前年度を7トン上回る約40トンを取り扱いました。

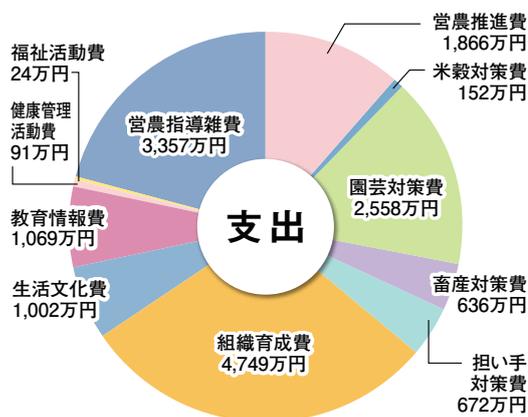
# 令和4年度事業計画(案)

## 指導・販売事業

### 指導収支計画



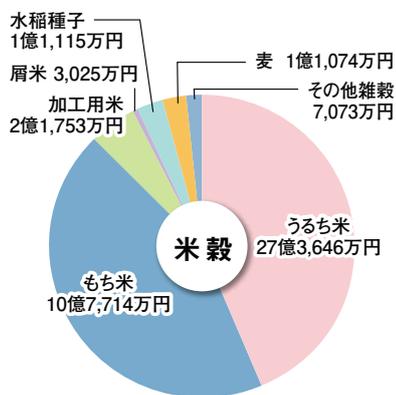
合計 8,309 万円



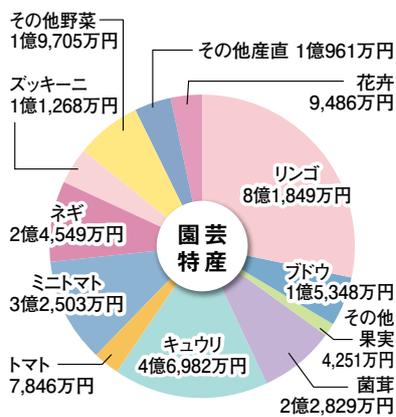
合計 1億6,176 万円

※端数処理を行っているため、グラフ数値の合計額は実際の数値と異なります

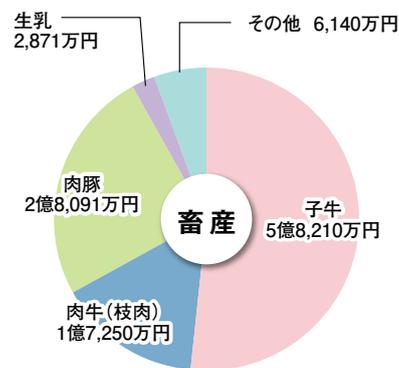
### 販売取扱計画



合計 43億5,400 万円



合計 28億7,576 万円



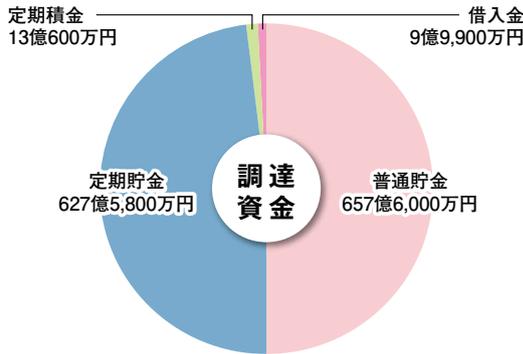
合計 11億2,562 万円

- ◆ 直接販売米による継続的な取引の拡大や複数年契約を含む事前契約をすすめ、農家所得の安定に取り組みます。
- ◆ 多様な契約・販売形態に対応し、販売先と地域との結びつきを明確にするとともに、それに見合う生産誘導を行います。

- ◆ 全農買取販売、市場販売強化に取り組み、野菜・果樹の総合品目相対販売の拡大による単価向上に取り組みます。
- ◆ 家族経営体や集落営農組織など、経営状況に合わせた園芸品目の推進に取り組みます。

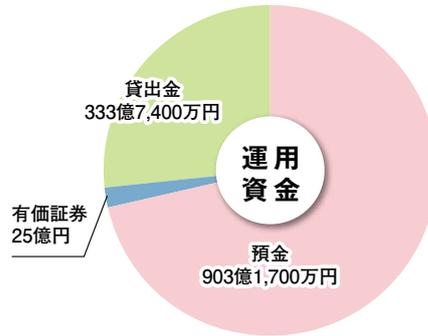
- ◆ 繁殖牛の若返りを図り、安定した子牛生産に取り組み子牛取り扱い頭数を確保します。
- ◆ 生産性を向上し収益力の強化を図るため、ICT機器の導入を推進します。

## 調達資金計画



合計 1,308億2,300万円

## 運用資金計画

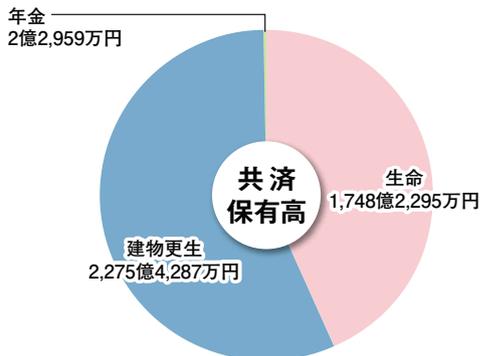


合計 1,261億9,100万円

## 信用事業

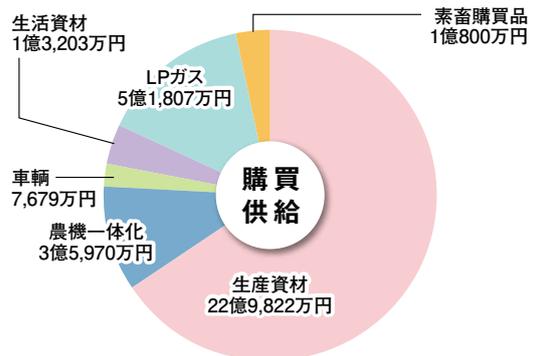
- ◆ 地域のメインバンクとして、組合員利用者の資産形成・相続相談等の対応力を強化し生活設計を支援します。
- ◆ TACと連携した出向く活動を強化し、担い手・農業法人等の所得向上につながる情報提供、資金相談を行います。

## 共済保有高計画



合計 4,025億9,541万円

## 購買供給計画



合計 34億9,280万円

## 共済事業

- ◆ LAによる3Q活動・あんしんチェックによる総合保障の提供に努めます。
- ◆ 「こども共済」をきっかけとした若年層との接点強化に取り組みます。

## 購買事業

- ◆ 利用者ニーズの対応する店舗づくりとして地域、季節に沿った品揃えを行い、利便性の向上に取り組みます。
- ◆ 渉外担当とTACによる出向く活動により、予約購買メリットの提案を行い予約購買率の向上に取り組みます。

## 第23回通常総代会

日時 令和4年5月27日(金)午後1時から  
会場 矢巾町文化会館「田園ホール」

JAいわて中央公式YouTubeチャンネルでは、第23回通常総代会の議案説明動画を5月16日(月)から配信予定です。総代会資料と合わせてご活用下さい。

アクセスはこちら





## 輸出を大きく伸ばす11事業者が選出!

### 農林水産省GFPアンバサダーにJAいわて中央が認定



4月11日には認定式が行われ、畠山進常務と横澤勤販売対策部長が出席し、他の認定団体の代表者らと意見交換会などを行いました

農林水産省はこのほど、農産物輸出を手掛ける事業者を支援する「グローバル・ファーマーズ・プロジェクト(GFP)」において「アンバサダー」を初めて認定し、JAいわて中央が選出されました。

認定されたのは、GFPに登録している輸出意欲の高い生産者や行政機関など全国6,100団体の中で、商談会参加や地域を巻き込んだ輸出産地形成などの活動に特に貢献したとされる11事業者。JAはリンゴをタイやベトナムを中心に、検疫が厳しい北米などの国への輸出にも積極的に取り組んでいることなどから選出されました。

## 適期作業の徹底を



### 小麦栽培講習会 各地で開催



説明を聞く生産者ら

JAは4月18日～20日の3日間、管内6会場で小麦栽培講習会を開き、生育状況や追肥作業、赤かび病・雑草の防除対策について確認しました。

18日に紫波町桜町の圃場で行った指導会には生産者やJA担当者ら58人が参加。後期追肥のタイミングや施用量などを確認し、生育状況に合わせた適期作業を進めるよう呼び掛けました。また、JA担当者は雑草対策について「雑草が小さいうちに除草するのが効果的。それぞれの圃場の状態に合わせた防除体系を組んでほしい」と話しました。

## 防除日程、注意点を共有



### 第一回リンゴ 予察会議を開催



会議は9月まで計10回の開催を予定しています

JAりんご部会は4月12日、令和4年度病害虫発生予察要領講習会と第一回予察会議を管内2会場で開き、現在の生育状況や注意すべき病害虫の防除方法などを確認しました。

同日、JA都南支所で開いた会議には生産者やJA担当者など約40人が参加し、今後の使用する薬剤や防除日程などを協議。また、今年県内ではリンゴの成長を妨げる害虫「リンゴハダニ」の越冬卵が平年より多く確認されており、発生が増加することが予想されるため、対策を徹底するよう呼び掛けました。

親子で麦踏み体験と生育観察



もち小麦「もち姫」  
消費者交流会



交流会では6月上旬に観覧会、7月上旬に収穫祭を予定しています

JAや白石食品工業、府金製粉は4月9日、JA本所南側の畑で、もち小麦消費者交流会「小麦の麦踏み体験と生育観察」を開催し、親子5組13人が参加しました。

参加者は、JA担当者から昨年10月に種まきをした麦の生育状況を聞いた後、麦の葉が20cmほどに成長した畑で麦踏みを行い、観察日記に生育の様子を文字や絵で記録しました。参加親子は「前回の交流会の時より麦の背が伸びていて成長を感じた。7月の刈り取りが今から楽しみ」と笑顔を見せました。

農業への理解深めて



青年部・女性部・フレッシュ部  
各行政へカレンダー寄贈



JAでは管内各市町村にカレンダー計83部を寄贈し、各地域の小・中学校で活用される予定です

JA青年部と女性部、フレッシュ部はこのほど、岩手県農協青年組織協議会とJA岩手県女性組織協議会フレッシュ部会で制作している農作業の様子などの写真が掲載されたカレンダーを、管内各行政の教育委員会に寄贈しました。

4月14日には紫波地域青年部の高橋徹部長と同地域女性部の鎌田都美子部長が紫波町教育委員会を訪れ、侘美淳教育長にカレンダーを手渡しました。高橋部長は「教育現場で使っていただき、子どもたちに農業をさらに知ってもらえたら」と期待を込めました。



JA SISTERS  
NEWS

隔月で姉妹JAの取り組みを皆さまにお届けします!

今月は愛媛県

JAえひめ南

〳 姉妹JAとは? 〳

JAいわて中央は宮城県の「JA新みやぎ」、愛媛県の「JAえひめ南」、福岡県の「JA筑前あさくら」と姉妹JA提携を結んでいます。自然災害など不測の事態が起きた際に互いに助け合うことや相互交流を深めることなどを目的としています。



伝統ある「唐まん」

次世代へつないで

三間町支所女性部のミニグループ・エプロンクラブは4月7日、コロナ禍により中断していた「唐まん」作りを3ヵ月ぶりに再開しました。「唐まん」とは、小麦粉と水あめ、砂糖で作る生地で黒糖あんを包み、丸型に入れて形を整えて焼く、宇和島市周辺に古くから伝わる伝統菓子です。作業はすべて手作業で行われ、できたてはカリカリ、時間を置くとしっとりとした柔らかい食感が特徴です。

同クラブ代表の横畠きぬ子さんは「3ヵ月ぶりに活動できて嬉しい。これからも伝統ある『唐まん』を作り続け、次世代へ残していきたい」と意気込みました。



毎週木曜日に70袋製造し、宇和島市内の道の駅「みま」と「きさいや広場」にて販売しています

## 米穀

### 田植えと本田の 初期管理について

今月の担当

矢巾地域営農センター 米穀課 佐々木義友



近年、気候の変動が激しく水稻の生育に大きな影響を与えています。長期天気予報を確認し、天候に左右されない栽培管理を行いましょう。

#### 1. 田植えについて

##### ① 適期移植

・ 田植え日 5月20日頃

高温時の出穂は、米の品質低下が懸念されます。出穂時期を早めないためにも極端な早植えは控えましょう。

##### ② 栽植密度の適正化

- ・ 植付株数 60株/坪
- ・ 植付本数 3〜4本/株

極端な疎植栽培は穂数が確保できず収量の低下につながります。また、穂数がとれにくい品種もありますので、適正な栽植密度を厳守し穂数の確保に努めましょう。

#### 2. 水稻育苗箱施用剤について

##### ① 特別栽培米

● ひとめぼれ

薬剤名「スタウトパディート箱粒剤」

● ヒメノモチ

薬剤名「フェルテラ箱粒剤」

##### ② 食農立国米（慣行米）

● 全品種共通

薬剤名「ツインターボ箱粒剤」

※JA推奨農薬



(右)スタウトパディート箱粒剤  
(中)ツインターボ箱粒剤  
(左)フェルテラ箱粒剤

田植え3日前〜当日に1箱当たり50gを均一に散布します。プール育苗の場合は落水後に散布しましょう。また、育苗の後で野菜などを栽培する場合は、土壌に農薬成分が残らないように、ハウス内に薬剤がこぼれないようにしましょう。

##### ● 注意

毎年、除草剤を箱施用剤と間違つて散布する事例が発生しています。散布前に必ず薬剤名を確認しましょう。

#### 3. 水田雑草防除について

##### ① 特別栽培米

【初・中期一発処理除草剤】

● ひとめぼれ

薬剤名「キマリテ」

● ヒメノモチ

薬剤名「ベツカク」

##### ② 食農立国米（慣行米）

【初期除草剤】

● 全品種共通

薬剤名「エリジヤン」

※JA推奨農薬

【初・中期一発処理除草剤】

● 全品種共通

薬剤名「ウイナー」または「ライジンパワー」※JA推奨農薬



(右)ベツカク 1キロ粒剤  
(中)ベツカク 豆つぶ  
(左)ベツカク ジャンボ

毎年、雑草が多発する圃場や品種転換を行った圃場には初期除草剤の「エリジヤン」を使用しましょう。初期除草剤と初・中期一発処理除草剤を組み合わせた体系処理が効果的です。

#### 【除草剤の上手な使い方】

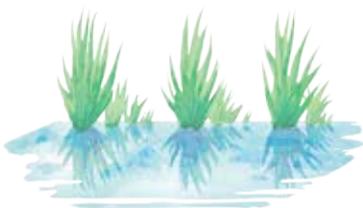
使用時期や圃場の状態によって剤型を選択しましょう。散布は、代かきから10日以内に実施しましょう。散布後7日間は止水管理を行いましょう。

除草剤の効果を十分に発揮させるには水管理が重要となります。畦畔の補修や丁寧な代かきを行い、漏水対策を徹底しましょう。

※JA推奨農薬…食農立国米（慣行米）に使用する農薬の選択は自由ですが、当JAでは記載している農薬を推奨します。

#### 4. 田植え後の水管理

田植えをしてから苗が活着するまで数日かかります。強風や低温で苗の植傷みを防ぐためにも田植え後すぐに入水し、苗が水没しない程度の深水管理をしましょう。また、活着後は浅水管理に切り替え、分けつを促進させましょう。



## いわてアグリフロンティアスクール 朴田 敦志さん(矢巾町)が優秀修了者表彰

いわてアグリフロンティアスクールは3月24日、令和3年度の修了式を開き、修了生29人に履修証明書とアグリ管理士認定証書が授与されました。また、修了論文「戦略計画の作成およびプレゼンテーション」の表彰では、矢巾町の朴田敦志さん(農事組合法人サンやはば総務理事)が最優秀賞を受賞しました。

朴田さんは「農事組合法人サンやはば西部地区の農地集積に関する戦略計画・集約に向けた15のステップ」と題し発表。行政や地域の他組織と協力して取り組む農地集約化をテーマに、実施経過や課題分析、バランススコアカードを用いた戦略計画の策定などをまとめ、評価されました。朴田さんは「講義や研修では、世界の食料供給と日本農業の課題などグローバルな視点で学ぶことができ、私たち農業者に課せられた使命の大きさを改めて感じた。担い手に条件の良い農業を継承していけるよう課題解決しながら、農業経営の遂行に努力していきたい」と話しました。



受賞を喜ぶ朴田さん

いわてアグリフロンティアスクール  
(IAFS)

岩手大学やJAいわてグループ、岩手県が運営。農業経営や六次産業化、農村地域活動などの科目を約1年のプログラムで習得し、経営革新や地域農業の確立に取り組む先進的な農業経営者の養成を目的としています。

## グリーンセンターからのお知らせ ふれあいセール

**開催日程** 令和4年5月16日(月)～6月30日(木)

**開催場所** グリーンセンター紫波・矢巾・都南・盛岡  
【平日/土日祝日】8時30分～17時

グリーン紫波東部・盛岡東部  
【平日】8時30分～17時  
【土日祝日】店休

### 店舗休業のお知らせ

5月31日(火)は棚卸により資材店舗を  
終日休業とさせていただきます。

### 【農業資材】

- テープナーテープ(各種) …… 通常 1,151円 → **990円**
- ダコニール1000FL(500ml) …… 通常 2,275円 → **1,730円**
- トマトトーン(20ml) …… 通常 220円 → **177円**

※今年度はテープナーの下取りは行いませんので、ご了承ください

### 【生活購買】

- こめ油(1,500g) …… 通常 905円 → **796円**
- かつおだし[50倍濃厚](400ml) …… 通常 573円 → **548円**
- 五倍酢[穀物酢](720ml) …… 通常 767円 → **677円**
- らっきょう酢(1.8ℓ) …… 通常 923円 → **797円**

上記以外の品目も様々お得になっております!

◎ セール価格は店頭のみとなります。  
配達を受け付けておりませんのでご了承ください。

お買い得商品一例(税込表示)



## 子牛市場情報 (令和4年4月14日・中央家畜市場)

地区	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	前月比	地区	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	前月比
紫波	16	655,000	408,000	547,313	289	-44,116	紫波	23	895,000	428,000	687,087	314	24,982
矢巾	7	631,000	429,000	534,000	291	-96,375	矢巾	8	1,004,000	537,000	706,500	334	42,667
盛岡	9	645,000	431,000	523,222	288	-98,869	盛岡	9	784,000	479,000	660,667	314	-23,878
J A 計	32	655,000	408,000	537,625	289	-70,025	J A 計	40	1,004,000	428,000	685,025	318	16,549
市場計	129	805,000	352,000	544,023	288	-52,389	市場計	203	1,004,000	350,000	655,108	317	-27,209



地元で味わう!

Delicious  
Iwate  
いわて

紫波町・日詰

Vol.03

Cafe Style Bar <sup>ビビット</sup>VIVID

「しわもちもち牛」の  
うまみ凝縮ステーキ

JR紫波中央駅からほど近く、国道4号からもアクセスのしやすい通りに店を構える「Cafe Style Bar VIVID」は、地元特産の「しわもちもち牛」をはじめ、イタリアン系創作料理やカクテルなどの種類豊富なお酒メニューが味わえるお店です。

同店イチオシの「しわもちもち牛」のステーキは、牛の希少部位である「しんたま」を使用。オーナーの高橋伸さんは「サシの少ない赤身をオーブンでじっくりと焼き上げ、お肉本来のうまみが凝縮された味わいに仕上がっています」とこだわりを話し



Cafe Style Bar VIVID

〒028-3305

紫波町日詰字丸盛214-1

☎ 019-676-3260

営業時間 水曜日～月曜日 17:30～24:30  
(ラストオーダー24:00)

定休日 毎週火曜日



ます。他にも、ナンに具材を載せて焼いた「ナンピザ」や、「ちよいパフェ」なども人気のメニューです。「店名の「ビビット」は英語の「VIVID」が由来で、「いきいきとした」という意味を持つように、お店に来てリフレッシュしてもらえよう、私たちも心を入れてサービスを提供しています。お酒を楽しめるバーでもありますが、カフェのように気軽に立ち寄っていただきたいです」と話す高橋さん。「最近ではご家族のお祝いごとにもご利用いただいています。ぜひ当店で素敵な時間を過ごしてほしいです」と笑顔を見せています。

TAKAHASHI SHIN

オーナー兼マスター 高橋 伸 さん

紫波町出身。自身の夢であったお店を持つことを目指して北上市や盛岡市のカフェやバーなどで修行を経たのち、地元紫波町で平成12年に同店をオープン。現在は奥様と二人で営業しています。



※感染症対策により席数を半分に減らして営業しているため、事前にご予約いただくとスムーズにご案内できます



サン・フレッシュ都南さ

おでっくなんせ!



店頭  
に  
立  
っ  
て  
い  
る  
生  
産  
者  
さ  
ん  
は  
赤  
い  
帽  
子  
が  
目  
印  
で  
す!



小枝店長

サン・フレッシュ都南

住 所 〒020-0853  
岩手県盛岡市下飯岡21-180  
TEL 019-637-6801  
営業時間 9:00~18:00

Twitter



今月は

## 種苗まつり

サン・フレッシュ都南では現在、山菜まつりと種苗まつりを開催中です。店舗前の特設会場で開催している種苗まつりでは、花や野菜の種苗およそ100種類以上を豊富に取り揃えています。期間中は、生産者の皆さんが店頭に立っていますので、育て方や栽培のポイントを聞くのもいいかもしれません。この機会にぜひ家庭菜園を始めてみてはいかがでしょうか。皆さまのご来店お待ちしております。

### イベント情報

最新情報はホームページやSNSをご覧ください

山菜まつり 6月5日(日)まで  
種苗まつり 6月下旬まで



## まちのスマイル

Vol. 08

盛岡市・黒川

まつもと まさひろ 右 松本 誠宏さん(34)  
さおり 左 沙織さん(33)

リンゴやブルーベリーなどの果樹栽培と、それらを使用したリンゴパイやケーキなどのお菓子の製造を手掛けている松本さんご夫婦。就農8目になる誠宏さんは「リンゴの発送や対面販売なども行って、お客様とふれあう機会が多く、楽しいです」とやりがいを話します。一昨年にオープンした菓子工房「kumarie」で、家族が営むカフェ「mi cafe」や地元産直で販売するお菓子を製造している沙織さんは「特にリンゴは旬の時期ごとに使用する品種が変わるので、その他の材料はシンプルに、リンゴのおいしさ分かるように作っています」とこだわりを話しています。

仕事以外の時間では、「1歳半になる息子と一緒に過ごす時間が何よりも楽しいですね」と話すお二人。優しく子どもの成長を見守りながら、今日も果樹栽培やお菓子作りに励んでいます。

二重マスの文字をA～Eの順に  
並べてできる言葉は何でしょうか？

応募方法

郵便はがきにクイズの答え・郵便番号・住所・氏名・年齢、今月のテーマにまつわる話・誌面の感想をご記入の上、下記宛にお送りください。正解者の中から抽選で「JAやサン・フレッシュ都南で使える「農協全国商品券500円分」を5名様にプレゼント！

今月のテーマ

旅行したい場所

応募締切

5月27日 必着

送り先

〒028-3453 紫波町土館字沖田98-20  
JAいわて中央  
「JAんぷ5月号お楽しみクイズ」係

＼コチラから／



ホームページ

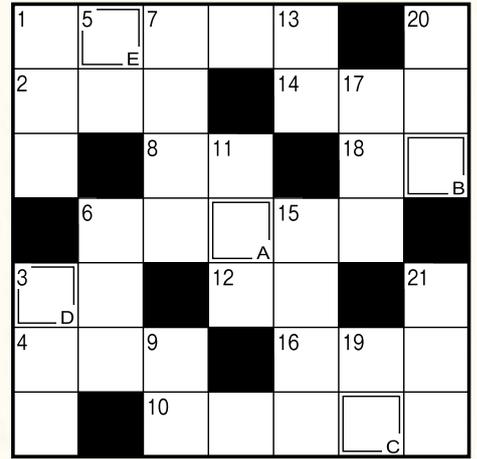
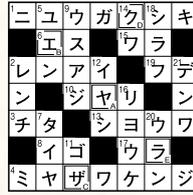
広報誌応募フォームにて受付 ▶

E-mail

kouhou3244@ja-iwatechuoh.jp

※ご記入いただいた個人情報、お便りコーナーへの掲載、並びにプレゼントの発送にのみ使用いたします。当選の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

4月号の答え  
「ヤエザクラ」



→ヨコの力ギ

- ① 5月4日は——。国民の祝日です
- ② 3拍子の曲に合わせて踊ります
- ③ 野球のグラウンドに四つあります
- ④ 調理中の料理から一口分を取って……
- ⑤ 食事制限などで体重を減らすこと
- ⑧ ちらしやにぎりがあります
- ⑩ 柱・傷・5月5日・ちまきから連想される童謡
- ⑫ 届いた手紙の——を切った
- ⑭ バスやタクシーから降りること
- ⑯ 屋外で写生するときに机代わりにする道具
- ⑱ マニキュアを塗るところ

↓タテの力ギ

- ① ハナショウブとカキツバタは——をつけるのが難しい
- ③ 擬餌鉤(ぎじばり)の一種です
- ⑤ 米国の通貨単位
- ⑥ ——の前の小事
- ⑦ ——の余地もないほど混み合った会場
- ⑨ 商品を並べて売る場所
- ⑪ 料理長をフランス語でいうと
- ⑬ あごや鼻の下に生えます
- ⑮ 高校の最寄り駅までの——定期券を買った
- ⑰ ジェラシー、焼きもちともいいます
- ⑲ プリンセス・ミチコという品種がある花
- ⑳ カキツバタに似た花が咲きます
- ㉒ 燃料ガスや酸素などを詰めます

## テーマ 私の癒し

皆様からのお便りをご紹介します！



ふかふかの布団に一人で寝ることです。シングルの布団に娘が入ってくると、とても狭くて寝られないので…。

(中太田・S/33歳)

全身を伸ばして寝る瞬間は幸せを感じますよね。しばらく起き上がれなくなりますが…(笑)

これから始まる畑仕事です。毎年1年生ですが、土に触れている時が癒しの時間です。なのでこれからの時期が楽しみです。

(西見前・S/66歳)

「農業は毎日違うから面白い」。取材先で伺った言葉を思い出します。今年も実り多い一年になることをお祈りしています！

今私の一番の癒しになっているのがもうすぐ1歳5カ月になる女孫です。(北日詰・C/66歳)

今のうちしか見られない仕草や表情など、家族皆で見守っていきたいですね。

温泉に入っのんびりすること。お花見がてらドライブして温泉

に行くのもいいですね。

(東松園・N/55歳)

春だけでなく秋の紅葉など、季節を感じながらゆっくり行きたいドライブコースですね！

休日に食べる3時のおやつのお時間です！(北海道・K/49歳)

私もおやつ時間大好きです。休日の特権ですね…！



取り扱い

5 第23回総代会開催に係る書面による議決権行使の

3 令和4年度事業計画  
4 都南支所冷暖房装置にかかる入札  
2 令和3年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び附属明細書

1 役員賠償責任保険契約の締結

【議決事項】  
4月定例理事会が4月27日、紫波支所で開かれ次の議案について決議されました。

## 理事会報告



役員手帳

## 万が一の備えに 万全な保障を

常務理事 菅原 弘範

今年も春の足音とともに本格的に農作業が始まる季節となりました。例年、この時期は農作業による農業機械の事故が多発しておりますので、走行時の横転や作業時などの事故には気を付けていただきたいと思います。

さて、今年4月からJA共済に「認知症共済」と「農業者賠償責任共済」が新設されました。「認知症共済」は、認知症に対する備えとして安心な保障であり、認知症の前段階である軽度認知障害から保障し、健康に不安のある方でも加入しやすい共済となっています。なお、加入にあたっては、加入年齢の制限や不担保期間などの条件があります。また、「農業者賠償責任共済」は、農業にかかるリスクを一体的に保障する共済で、農産物等の生産から出荷・販売後までに想定される農業者に共通する賠償リスクを一体的に保障し、農業者にとって分かりやすい仕組みとなっています。

今回ご紹介した他にもJA共済は「ひと・いえ・くるま」そして農業の万全な保障を提供しております。災いはいつ降りかかってくるかわかりませんので、万が一の備えとして各支所の窓口・JAにお気軽にご相談いただきたいと思います。

今後も組合員・利用者の皆さんへ安心をお届けするとともに、満足度の向上に取り組んでまいりたいと思います。

# INFORMATION

## 岩手県よりお知らせ

4月15日(金)～6月15日(水)は  
春の農作業安全月間です

## 令和4年度 岩手県農作業安全スローガン

### 農作業 ゆとりと声かけ 二刀流

春の農繁期は、耕起・代かきや田植えなど農業機械による作業が多くなることから、例年、この時期に農作業事故が多く発生しています。

特に近年は、高齢者の事故が多くなっていますので、農業機械の基本操作を守り、無理のないスケジュールで作業を行いましょう。

農業者の方はもちろん、  
家族や地域ぐるみで農作業安全に取り組みましょう！

## スズメバチ・ネズミ・コウモリなど 害虫や害獣でお困りの方 無料で調査致します！



全農・農協取引業者「大塚薬品工業㈱」

ご相談はお近くの  
生活推進課へ

紫波地域営農センター ☎676-3342  
矢巾地域営農センター ☎697-6211  
盛岡地域営農センター ☎638-0011  
サブセンター盛岡 ☎656-3700

- ◆ 吉田 実衣菜  
(矢巾支所共済課)
- ◆ 飛内 航也  
(営農販売部盛岡地域営農センター園芸特産課)
- ◆ 井上 楠  
(盛岡支所共済課LA)

令和4年4月30日付で、次の方が退職されました。今後のご健勝とご活躍を祈念いたします。( )は前所属。

退職者

新鮮食材で  
楽しくクッキング  
— This month's recipe —  
今月のレシピ  
133杯目



## ホタルイカと新ゴボウの炊き込みご飯

### 材料（4人分）

米 ..... 300g  
ホタルイカ(ボイルしたもの) ..... 20杯程度  
新ゴボウ ..... 1/4本

### 【A】だし汁

かつおだし ..... 280ml  
しょうゆ ..... 大さじ1  
みりん ..... 大さじ1  
料理酒 ..... 大さじ1

### 作り方

- 1 【A】の材料を鍋で合わせ、ひと煮立ちさせて冷ましておく
- 2 ホタルイカは目とくちばしを取り除く。新ゴボウはささがきにし、水にさらしておく
- 3 米をとぎ、ざるにあけて20分置く
- 4 炊飯器の釜に①、②、③を入れ、さらに20分置く
- 5 炊飯器のスイッチを入れ、炊き上がったらくよく混ぜ合わせ皿に盛り付ける

## 編集後記



連休が明け、この時期よく聞かれる「五月病」。新年度の始まりなどで何かと気が張り詰めていた4月が終わり、特にストレスを溜め込みやすい時期と言われてます。休息をとることはもちろんですが、趣味の時間や自分にご褒美を与えるなど、心のバランスも整えながら、皆さんも健康に過ごしていただきたいです。



今年度は第八次中期3カ年計画の初年度にあたる重要な年です。社会情勢の変化に伴い、これからの3年間はこれまで以上に広報活動の重要性が増してくるものと感じています。今後はJAの取り組みに対する理解や信頼、産地への愛着や共感を引き出せるようなPRに積極的に取り組んでいきたいと思っています。

